

主な関連する SDGs



(4) スポーツ・レクリエーションによる連携と地域活性化

【現状と課題】

本圏域では、スポーツを「する」「見る」「ささえる」といった多様な形での「スポーツ参画人口」の拡大に努めており、圏域住民がスポーツの力で人生を楽しく健康で生き生きとしたものとするのが振興施策として重要な要素になっています。このことから、圏域市町が更に連携を強化しスポーツ振興に取り組む必要があります。

【形成協定】

スポーツ団体等と連携し、圏域住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することで圏域住民の健康増進と地域活性化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	地域スポーツ振興推進事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○スポーツ団体等と連携し、高齢者や体の不自由な方などあらゆる住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することにより、圏域内においてスポーツ振興による住民の健康増進と地域活性化を推進する。							
期待される効果	・体力の向上や健康増進の場の提供など、様々なスポーツ活動への参画意欲を喚起していくことで、スポーツ振興が促進される。また、スポーツ団体等との連携により、あらゆる住民の健康増進、地域活性化等が図られる。							
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	圏域スポーツ振興のためのスポーツ団体等との連携			検討	検討			
	圏域住民の健康増進と地域活性化のための圏域内スポーツ・レクリエーションの実施			検討	検討			
事業費 (千円)	R4		R5	R6	R7	R8	合計	
	－		－	211	211	211	633	
連携市町の役割分担	石巻市	・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。						
	女川町 東松島市	・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
圏域規模スポーツ・レクリエーション実施種目数	種目	—	3

主な関連する SDGs



(4) スポーツ・レクリエーションによる連携と地域活性化

【現状と課題】

本圏域では、スポーツを「する」「見る」「ささえる」といった多様な形での「スポーツ参画人口」の拡大に努めており、圏域住民がスポーツの力で人生を楽しく健康で生き生きとしたものとするのが振興施策として重要な要素になっています。このことから、圏域市町が更に連携を強化しスポーツ振興に取り組む必要があります。

【形成協定】

スポーツ団体等と連携し、圏域住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することで圏域住民の健康増進と地域活性化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	地域スポーツ振興推進事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○スポーツ団体等と連携し、高齢者や体の不自由な方などあらゆる住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することにより、圏域内においてスポーツ振興による住民の健康増進と地域活性化を推進する。							
期待される効果	・体力の向上や健康増進の場の提供など、様々なスポーツ活動への参画意欲を喚起していくことで、スポーツ振興が促進される。また、スポーツ団体等との連携により、あらゆる住民の健康増進、地域活性化等が図られる。							
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	圏域スポーツ振興のためのスポーツ団体等との連携			検討	検討			
	圏域住民の健康増進と地域活性化のための圏域内スポーツ・レクリエーションの実施			検討	検討			
事業費 (千円)	R4		R5	R6	R7	R8	合計	
	－		－	211	211	211	633	
連携市町の役割分担	石巻市	・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。						
	女川町 東松島市	・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
圏域規模スポーツ・レクリエーション実施種目数 (累計)	種目	—	10

主な関連する SDGs



(8) 石巻専修大学との連携

【現状と課題】

石巻専修大学は本圏域内唯一の高等教育機関であり、本圏域の教育面において重要な役割を担っています。圏域内の各自治体は、それぞれ石巻専修大学と包括連携協定を締結しており、今後も大学と協力しながら圏域の課題解決や地域の振興を図る必要があります。

【形成協定】

石巻専修大学が有する人的、物的教育資源の地域社会への開放や大学の地域研究を支援することで、大学と地域の連携を深めるとともに、地域の学術・文化の振興に取り組む。

【具体的取組】

事業名	石巻専修大学地域連携事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○石巻専修大学と連携し、圏域の課題解決、学術・文化・科学技術の振興等を図るため、共同で研究を行う。							
期待される効果	・行政が抱える課題の解消に向けた対策や地域資源を活かす可能性等についての研究成果を共有することにより、今後の施策展開の一助となり、石巻圏域の発展に寄与する。							
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	地域課題解決のための連携会議の開催							
	地域課題の解決のための共同研究							
事業費 (千円)	R4		R5	R6	R7	R8	合計	
	1,000		1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
連携市町の 役割分担	石巻市	・連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ・石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。						
	女川町 東松島市	・連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ・石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
地域課題の共同研究数	件	—	5

主な関連する SDGs



(8) 石巻専修大学との連携

【現状と課題】

石巻専修大学は本圏域内唯一の高等教育機関であり、本圏域の教育面において重要な役割を担っています。圏域内の各自治体は、それぞれ石巻専修大学と包括連携協定を締結しており、今後も大学と協力しながら圏域の課題解決や地域の振興を図る必要があります。

【形成協定】

石巻専修大学が有する人的、物的教育資源の地域社会への開放や大学の地域研究を支援することで、大学と地域の連携を深めるとともに、地域の学術・文化の振興に取り組む。

【具体的取組】

事業名	石巻専修大学地域連携事業				連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○石巻専修大学と連携し、圏域の課題解決、学術・文化・科学技術の振興等を図るため、共同で研究を行う。								
期待される効果	・行政が抱える課題の解消に向けた対策や地域資源を活かす可能性等についての研究成果を共有することにより、今後の施策展開の一助となり、石巻圏域の発展に寄与する。								
年次計画	具体的な事務事業				R4	R5	R6	R7	R8
	地域課題解決のための連携会議の開催								
	地域課題の解決のための共同研究								
事業費 (千円)	R4		R5	R6	R7		R8	合計	
	1,000		1,000	1,000	1,000		1,000	5,000	
連携市町の役割分担	石巻市	・連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ・石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。							
	女川町 東松島市	・連携会議を開催し、地域課題に係る情報共有及び課題解決を図る。 ・石巻専修大学と連携し、地域課題の解決を図る。							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
地域課題の共同研究数 (累計)	件	—	10

主な関連する SDGs



(4) 広域観光の推進

【現状と課題】

観光産業は他の産業にも経済効果が波及し、地域全体の振興が図られる有効性の高い産業です。本圏域は多くの魅力あふれる観光資源を有していることから、自治体単位での観光施策のみならず圏域で連携して産業振興に取り組み、相乗効果を発揮し、地域の活性化を図る必要があります。

【形成協定】

石巻圏観光推進機構による圏域の魅力を生かした広域観光事業を推進し、観光誘客による圏域の活性化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	広域観光推進事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○一般社団法人 石巻圏観光推進機構運営事業を通じて圏域の魅力を活かした広域圏観光を推進する。							
期待される効果	・石巻圏域の魅力を一体となって発信することにより、観光客誘致が図られる。							
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	圏域観光活性化に向けた一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援							
事業費 (千円)	R4	R5	R6	R7		R8		合計
	24,400	24,200	24,100	24,000		23,900		120,600
連携市町の 役割分担	石巻市	・一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援による地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。						
	女川町 東松島市	・一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援による地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
石巻圏域観光客入込数	人	3,642,496	5,930,000

主な関連する SDGs



(4) 広域観光の推進

【現状と課題】

観光産業は他の産業にも経済効果が波及し、地域全体の振興が図られる有効性の高い産業です。本圏域は多くの魅力あふれる観光資源を有していることから、自治体単位での観光施策のみならず圏域で連携して産業振興に取り組み、相乗効果を発揮し、地域の活性化を図る必要があります。

【形成協定】

石巻圏観光推進機構による圏域の魅力を生かした広域観光事業を推進し、観光誘客による圏域の活性化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	広域観光推進事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町			
事業内容	○一般社団法人 石巻圏観光推進機構運営事業を通じて圏域の魅力を活かした広域圏観光を推進する。							
期待される効果	・石巻圏域の魅力を一体となって発信することにより、観光客誘致が図られる。							
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	圏域観光活性化に向けた一般社団法人石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援							
事業費 (千円)	R4	R5	R6	R7		R8		合計
	24,400	24,200	24,100	24,000		23,900		120,600
連携市町の 役割分担	石巻市	・一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援による地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。						
	女川町 東松島市	・一般社団法人 石巻圏観光推進機構との連携及び運営支援による地域の魅力を活用した各種観光事業を推進し、地域の活性化を図る。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
石巻圏域観光客入込数 (単年)	人	3,642,496	7,515,000

主な関連する SDGs



4 SDGs

(1) SDGs の推進

【現状と課題】

持続可能な社会の形成のためには、SDGs を推進し、誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の形成に向けて取り組む必要があります。このことから、持続可能な圏域の形成に向けて一丸となってSDGs を推進する必要があります。

【形成協定】

SDGs の普及・啓発等を推進し、持続可能な圏域の構築に取り組む。

【具体的取組】

事業名		SDG s 推進事業			連携市町		石巻市、東松島市、女川町		
事業内容		○石巻圏域内におけるSDG s の認知度向上を目指し、SDG s 普及に関する情報の共有・発信、石巻圏域住民のSDG s の取組拡大に向け、様々な主体とパートナーシップの構築・強化を図る。							
期待される効果		・石巻圏域住民同士がこれまで以上の連携・協力を深め、SDG s の視点に立った地域課題の解決が図られる。							
年次計画		具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
		SDG s 普及に向けた各市町ホームページ、広報紙等における情報発信							
		SDG s 推進に向けた石巻圏域におけるSDG s パートナー制度の展開							
		SDG s 推進に向けた(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度の展開			検討				
SDG s 普及に向けた石巻圏域でのシンポジウム開催による普及啓発活動									
SDG s 推進に向けた共同事業の検討及び展開									
事業費 (千円)		R4	R5	R6	R7	R8	合計		
		480	480	480	480	480	2,400		
連携市町の役割分担		石巻市	・ホームページ、広報誌等による情報発信により、SDG s の普及を図る。 ・SDG s パートナー制度を展開し、SDG s を推進する。 ・(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度を展開し、SDG s を推進する。 ・共同事業の検討及び展開により、SDG s を推進する。						
		女川町 東松島市	・ホームページ、広報誌等による情報発信により、SDG s の普及を図る。 ・SDG s パートナー制度を展開し、SDG s を推進する。 ・(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度を展開し、SDG s を推進する。 ・共同事業の検討及び展開により、SDG s を推進する。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
SDGs パートナー登録数	件	188	1,100

主な関連する SDGs



4 SDGs

(1) SDGs の推進

【現状と課題】

持続可能な社会の形成のためには、SDGs を推進し、誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の形成に向けて取り組む必要があります。このことから、持続可能な圏域の形成に向けて一丸となってSDGs を推進する必要があります。

【形成協定】

SDGs の普及・啓発等を推進し、持続可能な圏域の構築に取り組む。

【具体的取組】

事業名		SDG s 推進事業		連携市町		石巻市、東松島市、女川町		
事業内容		○石巻圏域内におけるSDG s の認知度向上を目指し、SDG s 普及に関する情報の共有・発信、石巻圏域住民のSDG s の取組拡大に向け、様々な主体とパートナーシップの構築・強化を図る。						
期待される効果		・石巻圏域住民同士がこれまで以上の連携・協力を深め、SDG s の視点に立った地域課題の解決が図られる。						
年次計画	具体的な事務事業			R4	R5	R6	R7	R8
	SDG s 普及に向けた各市町ホームページ、広報紙等における情報発信							
	SDG s 推進に向けた石巻圏域におけるSDG s パートナー制度の展開							
	SDG s 推進に向けた(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度の展開			検討				
	SDG s 普及に向けた石巻圏域でのシンポジウム開催による普及啓発活動							
SDG s 推進に向けた共同事業の検討及び展開								
事業費 (千円)	R4		R5	R6	R7		R8	合計
	480		480	480	480		480	2,400
連携市町の役割分担	石巻市	・ホームページ、広報誌等による情報発信により、SDG s の普及を図る。 ・SDG s パートナー制度を展開し、SDG s を推進する。 ・(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度を展開し、SDG s を推進する。 ・共同事業の検討及び展開により、SDG s を推進する。						
	女川町 東松島市	・ホームページ、広報誌等による情報発信により、SDG s の普及を図る。 ・SDG s パートナー制度を展開し、SDG s を推進する。 ・(仮称)石巻圏域SDG s 未来企業制度を展開し、SDG s を推進する。 ・共同事業の検討及び展開により、SDG s を推進する。						

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
SDGs パートナー登録数 (単年)	件	188	2,006